

# 七高SSH通信

\\石川県立七尾高等学校SSH推進室//

R5/11/19  
令和5年度  
第10号

# SSHサイエンスツアー

10月24日(火)～26日(木)にかけて、1年生理数科を対象に、サイエンスツアーを実施しました。サイエンスツアーは、最先端科学の現状を理解し、科学に対する研究意欲を高めることを目的として「本物に触れ、一流の研究者に学ぶ」というスローガンのもと、毎年この時期に2泊3日の日程で実施しています。研修内容は幅広い分野にわたっており、普段、学校では学ぶことのできない事柄について、研究者の方からお話を聞くことで多くの知識を得ることができました。

**1日目** 埼玉県和光市にある理化学研究所で研修を行いました。環境資源科学研究センター分子生命制御研究チームの萩原氏の講義を聞いた後、仁科加速器科学研究センターでは、研究員の渡邊氏の案内で、地下にある世界最大の超電導リングサイクロトロンを見学しました。

生徒たちは本物の最先端科学について学び、充実した時間を過ごしました



○実際の現場に行って、実物を見ることで、事前学習よりも何倍も深い内容のことを知ることができて本当に楽しかった。

○講義の内容に「なぜ？」を突き詰めていくことが大事だとより感じた。

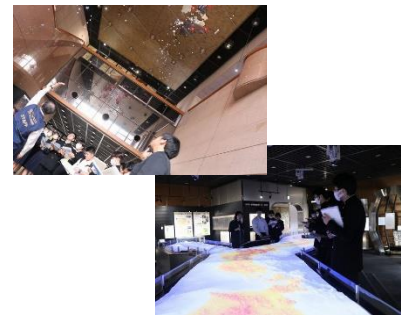
○本当に行く場所全てで楽しかった。百聞は一見にしかずという言葉通り自分の目で見ることでものすごく自分のためになったと感じた。

○サイエンスツアーにより、自分自身の知見をととても広げられ、面白い経験が多くできた。

☆生徒の感想☆

**2日目** 午前中は、全員で地質標本館と(国)宇宙航空研究開発機構(JAXA)の筑波宇宙センターに行ってきました。地質標本館では地球の起源、日本の地質や関東平野について学びました。JAXAでは国際宇宙ステーションやロケット、人工衛星などの実物大のレプリカを見学し、宇宙開発の現場に触れることができました。午後からはつくば市内の物質・材料研究機構、食と農の科学館、土木研究所、KEKコミュニケーションプラザ(高エネルギー加速器研究機構)の4ヶ所にわかれ、グループ研修を行いました。

地質標本館



筑波宇宙センター (JAXA)



つくば研究学園都市

物質・材料研究機構



食と農の科学館



土木研究所



KEK(高エネルギー加速器研究機構)



**3日目** 東京大学素粒子物理国際研究センターの浅井先生から「ヒッグス粒子について」の講義を受けました。素粒子物理学の基本について、わかりやすい授業で生徒たちは興味深げに聞いていました。浅井先生の講義の後、サイエンスギャラリーを見学しました。サイエンスギャラリーには小柴先生、梶田先生などノーベル受賞者の研究をはじめ、東京大学の研究の歴史に触れることができました。

その後、キャンパス内の学食で昼食をとり、午後の新幹線で帰ってきました。



宿舎にて東京の大学へ進学した理数科の先輩と交流しました。(2日目夜)